

2015年10月23日
株式会社日立製作所

IoTで製造業のグローバルなバリューチェーンをつなぎ モノづくりの品質・コスト・納期・リスクを最適化する 「Hitachi Total Supply Chain Management Solution/IoT」を販売開始

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO:東原 敏昭)は、グローバルに事業を展開する製造業向けに、IoT(Internet of Things)技術でバリューチェーン全体をデータでつなぎ、モノづくりに関する QCDR*(品質・コスト・納期・リスク)の全体最適化を実現する「Hitachi Total Supply Chain Management Solution/IoT」(日立トータル・サプライチェーン・マネジメント・ソリューション/IoT/以下、TSCM ソリューション/IoT)を、10月26日から販売開始します。

具体的には、経営管理、設計、製造、サプライチェーンマネジメント(SCM)など、製造業のバリューチェーンを支える各業務システムをクラウド経由で相互に連携させることにより、グローバルに分散する拠点間で、設計や製造設備、部品在庫の状況などに関する情報をリアルタイムに共有し、一体的な生産管理を行うことが可能になります。

今後、日立は製造業のバリューチェーンの全体最適化を支援するサービス群を「Hitachi Total Supply Chain Management Solution」として体系化し、サービスラインアップの拡充と機能強化を推進していきます。

* Quality, Cost, Delivery, Risk

近年、自動車製造業をはじめ、グローバルに事業を展開する企業の生産体制は、新興国に主要な製造拠点を設置する低コスト・輸出型の体制から、市場に近い場所で各地域のニーズに対応した製品を生産・供給する地産地消型の体制にシフトしつつあります。一方、同種の製品においてはコスト最適化の観点から部品の共通化が進み、いったん部品の不具合が発見されると大規模な製品回収につながるリスクも高まっています。

こうした中、企業内およびサプライヤーの人(Man)、設備(Machine)、部品・原材料(Material)という生産の3Mをバリューチェーンの全体にわたって可視化し、QCDRをグローバルに向上することが、製造業における経営戦略上の重要課題となっています。しかし、製造業の活動を支えるさまざまな業務システムは、相互に互換性のないデータ形式や通信手順により設計・構築されているため、バリューチェーン全体を可視化するには専用のツールを個別に開発する必要がありました。

今回、販売を開始する「TSCMソリューション/IoT」では、日立が開発したIoT関連技術を活用し、経営管理、設計、製造、SCMなどの各業務システムの相互連携を実現することで、バリューチェーンの状況をグローバルに可視化します。具体的には、さまざまな業務システムに対応可能なデータ形式変換ツールと通信インターフェースであるデータ連携基盤と共通のクラウド基盤を利用し、さまざまな業務データを収集・蓄積・分析することで、バリューチェーン全体の状況をリアルタイムに共有することができます。

社会イノベーションが加速する2日間

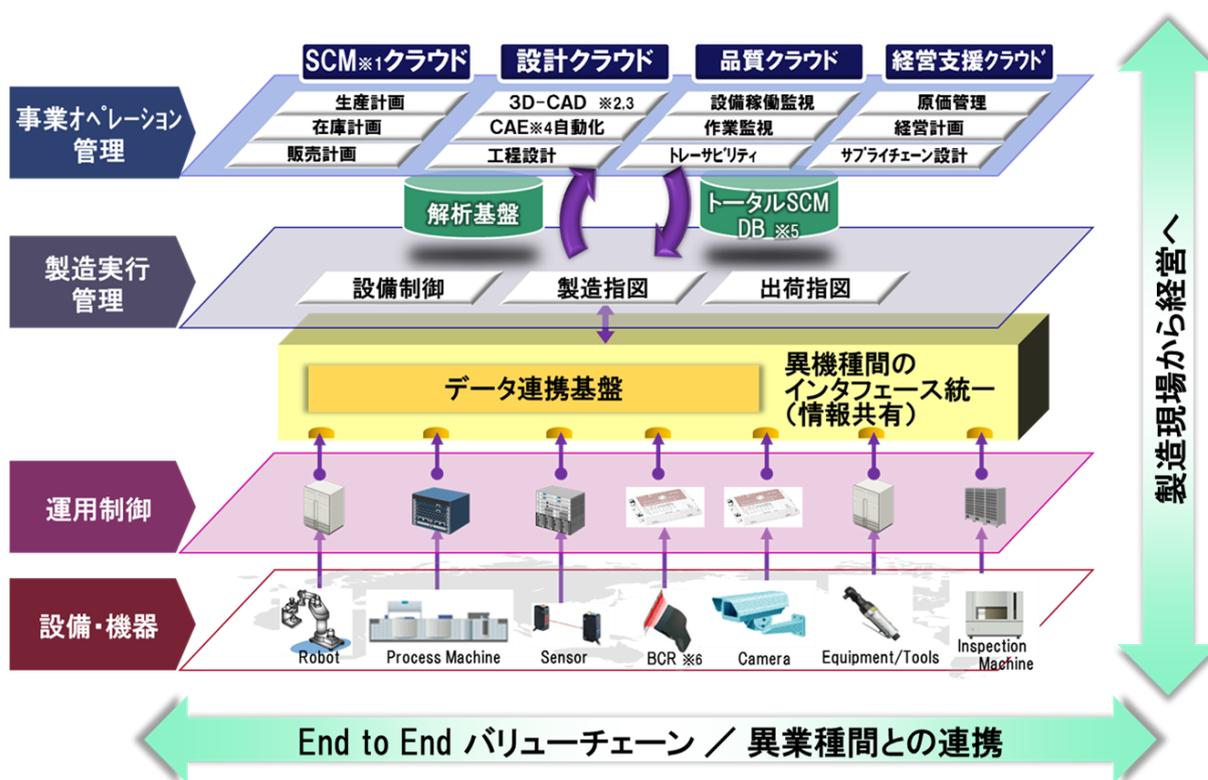
Hitachi SOCIAL INNOVATION FORUM 2015 - TOKYO -



これにより、グローバルに一体的な生産管理を行い、モノづくりの QCDR(品質・コスト・納期・リスク)を最適化することが可能になります。例えば、製品回収が必要となった場合、工場内に蓄積した 3M に関するトレーサビリティ情報から回収の影響範囲を容易に特定し、経営への影響を最小限に抑えることができます。メーカーのみならずサプライヤーまで情報の連携範囲を広げることで、バリューチェーン全体での影響範囲を最小限に食い止めることが可能になります。また、特定拠点の設備の稼働状況に異常が発生した場合、設備の稼働を管理するシステムに異常を通知し、保全システムにメンテナンスの実行を指示するなど、機器の故障に伴う納期遅延や製品品質の低下を抑止することができます。

今後日立は、「Hitachi Total Supply Chain Management Solution」のサービスラインアップを順次拡充するとともに、グループ一体となって各サービスの機能強化を加速し、製造業のグローバルな事業強化を支援していきます。

■「Hitachi Total Supply Chain Management Solution」の構成イメージ



※ 1) SCM : Supply Chain Management 2) 3D : three-dimensional 3) CAD : Computer-Aided Design
 4) CAE : Computer-Aided Engineering 5) DB : Data Base 6) BCR : Bar Code Reader

■「Hitachi Total Supply Chain Management Solution/IoT」の価格および提供開始時期

名称	価格	提供開始時期
Hitachi Total Supply Chain Management Solution/IoT	個別見積	2016年1月4日

■「Hitachi Total Supply Chain Management Solution」に関する Web サイト

http://www.hitachi.co.jp/products/it/industry/select_menu/tscm/index.html

■Hitachi SOCIAL INNOVATION FORUM 2015 -TOKYO-での紹介について

「Hitachi Total Supply Chain Management Solution」は、日立が 2015 年 10 月 29 日(木)～30 日(金)に、東京国際フォーラムで開催する「Hitachi SOCIAL INNOVATION FORUM 2015 -TOKYO-」において、紹介します。

<http://hsif2015tokyo.hitachi/>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社日立製作所 情報・通信システム社 エンタープライズソリューション事業部

TSCM ソリューションセンタ [担当:森田、倉田、田中]

〒140-8572 東京都品川区南大井六丁目 27 番 18 号 日立大森第二別館

電話:03-5471-2066(直通)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
